

教育福祉常任委員会会議記録（概要）

平成27年2月25日（水）

開 会 （午前9時0分）

【議 事】

○議案第1号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第10号）」

当委員会所管部分（教育委員会）

【補足説明】 な し

【質 疑】

城下委員

並木小学校の施設改修工事の件で、昨日の議案質疑に対する部長の答弁の中に、職人確保において県の単価が実態と合わないのではないかという話があったが、詳しい説明をお願いしたい。

平野教育総務  
部長

不況が長く続き、業界規模が縮小をし続けていたところに、大震災の復興事業の施策が打ち出され、東京オリンピックというビックプロジェクトも立ち上がりました。職人が減っているが需要は高まっているというアンバランスな市場の実態がありますが、そうした市場実態に対して県の単価が追いついていないのではないかということをお願いしたものです。

西沢委員

小学校施設維持管理費のトイレ改修工事設計委託料減180万円について、木質化と同じ理由で減になっていると考えてよいのか。

末廣教育施設 課長	設計委託料が下がったことから、減額となったものです。
西沢委員	昨日の議案質疑に対する部長答弁では、木質化もトイレ改修も交付金の対象とならなかったのも市の負担で行わなければならなくなったためとのことだったかと思うが、トイレ改修には地方債が使える、交付金も使えるということでしょうか。
末廣教育施設 課長	そのとおりです。
中村委員	交付金の名称を教えてください。
末廣教育施設 課長	林野庁の交付金が「森林・林業再生基盤づくり交付金」、文部科学省が「学校施設環境改善交付金」です。
中村委員	小学校、中学校、トイレ改修、木質化、全部同じ交付金か。
末廣教育施設 課長	林野庁の交付金は、木質化のみ利用できますが、文科省の交付金は、木質化・トイレ改修共に利用できます。

中村委員	「学校施設環境改善交付金」は小・中学校のエアコン設置にも使えるのか。
末廣教育施設 課長	そのとおりです。
城下委員	交付金の申請条件を教えて欲しい。木質化の場合は木材の使用面積の割合等の条件があるのか。
末廣教育施設 課長	木質化については、内装木質化、木造化に対する補助であり、申請にあたっての条件はありません。
末吉委員	木質化については2校で2億4,700万円の予定だったが、林野庁と文科省のそれぞれの交付金の予定額について、林野庁のほうは7,900万円だったと昨日の答弁にあったが、文科省はいくらを予定していたのか。
末廣教育施設 課長	林野庁は補助対象経費の2分の1、文科省は3分の1ということで、林野庁より少ないものと認識しています。

末吉委員 富岡保育園建て替えにあたっては、林野庁から森林整備加速化・林業再生事業費補助金が出ている。木質化は、建て替えに比べて緊急性が認められなかったということか。

末廣教育施設  
課長 先ほど交付金の申請にあたっては条件がない旨申し上げましたが、採択にあたっては今まで交付されていたものに見直しが図られ、昨年度より建物全体の費用から効果をとらえるようになりました。木造化の場合は非常に効果が高いと判断され、木質化については効果が若干低いということから、木質化の採択はされなかったものと認識しております。

末吉委員 国の評価が違うということだが、今後、評価が変わるということはあるのか。また、過去においてはどうだったのか。

末廣教育施設  
課長 今後どうなるかは未定です。過去においては、木質化の補助は認められていました。

西沢委員 確認だが、補助率は「森林・林業再生基盤づくり交付金」が2分の1、「学校施設環境改善交付金」が3分の1ということでよいか。

末廣教育施設  
課長 そのとおりです。

西沢委員	これら2種類の交付金を同時に申請することができるのか。
末廣教育施設 課長	当初、補助率の高い林野庁の補助金を見込んで事業を進めていました。 しかし、補助金の採択がなされなかったため、次の段階として文科省の補助金を考慮したという次第ですので、同時に申請しているということではありません。
西沢委員	平成26年当初「学校施設環境改善交付金」を見込んでの予算を立てていたことと思う。部長の答弁ではそうであった。最終的には「学校施設環境改善交付金」を申請して、今年に入ってからそれが採択されなかったという流れでよいか。
末廣教育施設 課長	林野庁の交付金が採択されないと分かったのが平成26年12月で、そのあと文科省の補助金の対応をしたのですが、1月に文科省から採択されない旨の通知がありました。
城下委員	木質化については当初、ときがわ町の話をしていましたが、ときがわ町はどちらの交付金だったのか。
末廣教育施設	林野庁の交付金を使用したとのことでした。

課長

城下委員

ときがわ町の木質化は、鉄筋の建物の一部を木質化するという内容だったのか。

末廣教育施設

課長

内装の木質化であり、当市が予定していた施工方法とほぼ同様のものでした。

末吉委員

トイレ改修も木質化も交付金が出ないということだが、市長の施政方針では、トイレ改修は行うということだった。交付金が出なくても行う事業と、交付金が出ないから行わないということの判断の違いを示して欲しい。

末廣教育施設

課長

トイレについては老朽化が進んでおり喫緊の課題となっていることから、トイレ改修を優先したものです。

末吉委員

昨日の部長の答弁では平成27年度以降も検討するとのことであったが、交付金に対する国の判断が変わらない場合も検討し続けるのか。

末廣教育施設

課長

補助金も今後当然検討していきますが、社会情勢、当市の財政状況等を鑑みながら検討していきます。

**【議案第1号 教育委員会所管部分質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 （午前9時19分）

（説明員交代）

再 開 （午前9時23分）

**【議 事】**

○議案第5号「平成26年度所沢市介護保険特別会計補正予算  
(第2号)」

**【補足説明】** なし

**【質 疑】**

城下委員

このシステム修正については、今年度修正できなかったのに、新年度出てくるということか。

仲介護保険課  
長

この減額した分につきましては、27年度の当初予算で再度お願いする  
ものでございます。

**【質疑終結】**

**【意 見】** なし

**【採 決】**

議案第5号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決す  
る。



**【議 事】**

○議案第6号 「平成26年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算  
(第2号)」

**【補足説明】** な し

**【質 疑】** な し

**【意 見】** な し

**【採 決】**

議案第6号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決す  
る。

**【議 事】**

○議案第1号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第10号）」

当委員会所管部分（福祉部）

（冒頭、委員から仮称総合福祉センターへの現地調査を行いたい旨の申し出がある。）

石井委員長

現地調査を行うこととしてよろしいか。（委員了承）

休 憩 （午前9時24分）

（休憩中、仮称総合福祉センターへ現地調査を行う）

再 開 （午前10時31分）

**【補足説明】 な し**

**【質 疑】**

城下委員

老人福祉センター費の臨時職員賃金の減額について、具体的に説明いただきたい。

池田高齢者支  
援課長

指定管理者による運営へ移行したことに伴い、11人が退職することになりました。臨時職員の賃金は、経験年数によって、890円から1,390円までの差があり、予算の算定時においては、どの賃金額の職員が老

人福祉センターで引き続き勤務されるかということが判明していなかったため、高い賃金額を考慮して予算を組んでいました。しかしながら、実際には、高い賃金の職員についても退職されることになりましたので、減額補正したものです。

末吉委員

仮称総合福祉センターに関し、地中障害物が出てきたことによる地盤改良工事の決定の時期及び誰が判断したのかについて伺いたい。

北田福祉総務  
課長

平成26年11月25日に最初の地中障害物が出てきました。その後、さらに埋設物がないかどうかを調べるために掘削を進めたところ、12月16日に、直径1.1m程度の円形の埋設物が出てきたため、工事を中止しました。その後、12月24日から建設部を含む関係各課が集まり、最初の調整会議を開催し、この点について協議を行いました。平成27年1月に入ってから調整会議を重ね、1月において、最終的な現在の工法等が決定しました。

末吉委員

基礎の造成にあたっての杭を打ち込む作業について、杭を打ち込む予定の場所だけ埋設物を取り除くという工法もあると聞くが、この度は、土壌改良をやらなければならないのか。

北田福祉総務

この度は広範囲にわたり埋設物が出てきたことから、軟弱な地盤となっ

課長 ています。このような地盤では、重機を使用することが難しく、杭打ち作業も行えないことから、地盤の全面にわたって改良工事を行う必要があると判断しました。

末吉委員 仮称総合福祉センターに係る各種の団体に対して、この件について説明を行ったのか。

北田福祉総務課長 工事開始前も住民説明会を行っていることから、関係団体や市民の方には、今回の議案をご議決いただければ、早いうちに対応していきたいと考えており、現在どのような形で開催するか検討しているところです。

末吉委員 近隣の方よりも、総合福祉センターに入ることを予定される関係団体にとっては、半年以上も供用開始の時期が延びることは、事業予定を立てられなくおそれがあり、説明を行うことが重要ではないか。

北田福祉総務課長 関係団体には、4月のオープンが難しい旨を説明しています。実際につから供用開始とするかは現在検討中ですが、関係団体への説明を行い、理解を得ることは重要であると考えています。

城下委員 仮称所沢市総合福祉センターの追加工事費用の概算2億5,200万円について、建設工事費の内訳を伺いたい。また、電気設備工事と機械設備

<p>石井委員長</p>	<p>工事は、なぜ必要となるのか。</p> <p>(福祉部から説明資料が提出される)</p> <p>説明資料については、各会派へ配布することとしてよろしいか。</p> <p>(委員了承)</p> <p>また、傍聴者へ説明資料を閲覧してもらうこととしてよろしいか。</p> <p>(委員了承)</p>
<p>北田福祉総務課長</p>	<p>電気設備、機械設備工事については、建設業法第26条及び所沢市建設工事請負契約約款の第20条において、公共性のある施設工事には専任の主任技術者や管理技術者をおかなければならない旨の規定があります。工事を中止した際には、工事現場の維持や労働者の費用について負担する必要があることからこの度の経費が発生しているものです。</p>
<p>城下委員</p>	<p>9カ月間工期が延長にされることに伴い、現場の方はこういった実務を行うことになるのか。</p>
<p>玉川福祉部次長</p>	<p>工事費の算定にあたっては、設計基準において経費率というものが示されており、それを工事費に乘じ、日数を考慮し積算したものです。そのため、1人あたりの人工をもとにした内訳を示すことは難しいものです。実</p>

際の費用については、現場代理人と管理技術者が常駐していますので、その方の賃金や現場における図面作成及び現場の安全管理を行っていくこととなります。現地には、警備員がいますが、そういった経費が今回の工期の延期に伴い発生してくるものです。

城下委員

現場管理人は每日常駐しているのか。

玉川福祉部次  
長

建設業法において、技術者と現場代理人を置かなければならないという規定がありますので、専任常駐とし現場管理を行っています。

中村委員

4カ月間工事が止まったということだが、今回の補正は9カ月分の工期延長を見込んでいるわけであり、その差の月数はどういうことなのか。

北田福祉総務  
課長

工事は12月から3月まで4カ月止まっており、地中障害物の撤去が約1カ月、地盤の改良工事が約1カ月を要すると見込んでいます。そのほかには、現在、職人が不足していることから、職人の再手配等に約3カ月は必要であると考えられることから、9カ月の工期延長としたものです。

中村委員

予算の縮減とあらかじめ設定した工期を守ることは重要であり、民間であれば、途中で何か障害が発生したとしても工期をなるべく短くし、経費を抑え、開館時期も当初の予定通りに設定するということが通常である

が、この点についてはどのように取り組んでおり、結果、なぜ9カ月として見込んだのか。

玉川福祉部次  
長

地中障害物の発見から協議を重ね、最短の工期で経費的にも安価なものということを検討しました。契約形態から申し上げますと、付帯工事でやるのか、別契約で工事を行うのかということを含め、現場管理の安全性や効率性等について検討した結果、やはり、議会の承認をいただいて契約変更を行うことが適切かつ効率的であると考えられたため、この契約形態を選択したという経緯があります。可能な限り、工期を短くし、開館の時期もできるだけ当初予定に近づけたいという思いは当然あり、すぐに調整に入りました。最大の問題は、地盤改良なしでは杭打ち機が使用できないということでありました。地盤改良の完了までこの杭打ち機を借りる場合、リース代が発生してしまうため、一度返却する必要があります。しかしながら、この杭打ち機は、どこにでもある重機ではなく、申し込み後にすぐに手配できるものではありませんでした。最短でも、今年の5月にならなければ杭打ち機を借用できないとの連絡があり、そういったことを諸々検討した結果、経費的、期間的にも現在の工法が最良であると判断したものです。

中村委員

杭打ち機のリース料の問題と契約変更に伴い議会案件として審議される時間の工期延長分を比較衡量した際、この度の契約変更の対応とした方

が安価であるという判断をしたという理解でよいか。

玉川福祉部次長  
そのとおりです。

中村委員  
この度、9カ月、工期を延長するわけだが、9カ月よりも早く完了する見込みはあるのか。

北田福祉総務課長  
業者との打ち合わせでは、この9カ月という期間が最短の工期であると認識しています。

城下委員  
職員の再手配に約3カ月間を要するとのことだが、国では、公共工事設計労務単価を平成27年2月から改定し、これにより、公共工事設計労務単価は、改定前と比べ、全国平均4.2%の上昇となったという報道もあった。この度の補正は、この点も考慮したのか。

玉川福祉部次長  
新労務単価の通知は把握しています。この度、補正予算が認められれば契約に向けての設計に入っていくこととなりますが、旧労務単価に基づくものと、新労務単価に基づくもの、それぞれの費用を見積り、その差額を比較し対応を検討することになります。このため、今回の補正予算においては、新労務単価は考慮していません。



**【議案第1号 福祉部所管部分質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 （午前10時55分）

（説明員交代）

再 開 （午前10時58分）

**【議 事】**

○議案第1号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第10号）」

当委員会所管部分（こども未来部）

**【補足説明】** なし

**【質 疑】**

城下委員

児童クラブ子育て支援事業について減額免除を行うということだが、昨日の部長の答弁で条例改正をしなくてもよいとの話だったが、なぜか。

井上青少年課  
長

所沢市立児童クラブ条例第11条に基づいて減免を行っているものです。

城下委員

第11条の内容を示して欲しい。

井上青少年課  
長

「指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得て児童クラブの利用料を減額し、又は免除することができる。」というのが11条です。

城下委員

保育料の減免は条例ではなく、規則で定めているという理解でよいか。

町田保育課長

保育料の減免も条例で定めており、詳細は規則で定めています。

城下委員

利用者にとって減免はよいことだが、どのように周知するのか。

井上 青少年課  
長

入室決定の通知と説明会で行います。

城下委員

児童クラブの減免については条例に位置づけられていて、条例改正の必要はないという理解でよいか。

井上 青少年課  
長

そのとおりです。

末吉委員

国庫支出金として地域住民生活等緊急支援のための交付金というのは、目的が定められているのか。どういう性格のものなのか。

井上 青少年課  
長

こちらの地域住民生活等緊急支援のための交付金については、平成26年12月に決まったものでございまして、政策企画課から各課に照会があり、児童クラブ子育て支援事業が該当するということで交付金の申請をさせていただき、採択になったものでございます。今回は交付金を利用することができましたが、本来は一般財源の支出により継続していく事業として考えておりました。

末吉委員

今後、この交付金を歳入として見込むことはできるのか。

井上 青少年課

事業概要調書においては、歳出についての今後3カ年の見込み額を記入

長

していますが、今後この交付金が利用できるかの見込みは未定であるため、歳入については記載しておりません。

中村委員

こうした形の交付金を減免の財源に充当していくということだが、事業概要調書の他の自治体の類似する政策等に、さいたま市、川越市、狭山市、入間市などで児童クラブ利用料の減免を行っているとあるが、これは恐らく交付金を使った減免に限らないものという理解でいるのだが、実際に交付金を使って児童クラブの減免を行った、行っている、行う予定でいる事例があるのか。

井上 青少年課

今のところ他自治体の状況については把握しておりません。

長

中村委員

では、さいたま市、川越市、狭山市、入間市などで児童クラブ利用料の減免を行っているというのは、この交付金を使った減免ではなく、基本的に、ある一定の方々に対して減免を行っているシステムがあるということだけか。

井上 青少年課  
長

減免の規定があるということを確認しているだけです。

中村委員

児童クラブに交付金を充てている事例は、まったくわからないのか。

井上 青少年課  
長

何かしらの交付金を充てているのかどうかということについては今のところ分かっていません。

中村委員

先ほどの末吉委員の質疑は、この交付金の目的・趣旨からして、児童クラブの減免に充てることがよいのか悪いのか、なじむのかという質疑だったのだと思う。それに対して、採択されたとか政策企画課から照会があったというのは事実関係であり、こども未来部としてはどう考えているのか、見解を求めたい。

仲 こども未来  
部長

児童クラブの保育料の減免に対して交付金を活用するということが他の自治体にあるかどうかの調査は、今のところ行っておりませんが、保育料の減免や低所得者層への補助という形への利用については、国から例示もされています。そのため、この事業に対して交付金が活用できるかできないかの照会をしたところ、活用できるとの回答をいただきましたので、所沢市としましては、申請を行うという方向で進めているところです。

城下委員

今回の交付金の概要について内閣府から通知がきているかと思うが、少子化対策とか、低所得者向けとか、多子世帯への支援策などの一環として、申請したということでしょうか。

仲こども未来  
部長

国から出されている資料の中で、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるというような内容の中で、子育て支援の充実というものがあり、そちらを活用し、例にのっとって申請をしたものです。

中村委員

地域住民生活等緊急支援のための交付金がないとき、第2子以降の利用料を半額にすることや、低所得者世帯の利用料の減額や免除は行っていないのか。

井上青少年課  
長

これまでは、低所得者世帯には、補助という形で対応していました。

中村委員

そうであるならば、多子世帯や低所得者世帯の状況は変わらないのではないか。本来、この補助金により、環境が向上するわけであるが、実態として今まで補助を行っているのであれば、財源が変更されるだけであり、こういった世帯の生活自体は変わらないのではないか。こういった補助金の使い方は適切でないのではないか。

井上 青少年課  
長

これまでは、保護者の方が児童クラブの利用料を一度、全額支払い、その後補助という形で対応していましたが、平成27年度からは、減額後の利用料を支払う形に変更し、保護者負担の軽減を図っています。そのような中で、今回、この交付金の話が来たことから、活用の申請をしたものです。利用者の収入が増えるといったことはありませんが、負担は軽減されるものと考えています。

中村委員

先に利用料の全額を払う必要がなくなったということについて、利点があるということなのか。

仲こども未来  
部長

利用料の負担額の面では、制度変更はありませんが、手続きの方法等は変更しています。また、減免対象の方がもれなく申請してもらえるようにしています。これまでは、申請を忘れる等、手続き上、利用者の負担がありました。今回の制度改正により円滑な利用が可能になると考えています。

矢作委員

制度改正については、各指定管理者から説明されるのか。また、何か周知の文書は作成しているのか。

井上 青少年課  
長

児童クラブへの入室の決定の通知においてお知らせしています。また、事業者から説明をしてもらえるよう、事業者に対しても説明しています。

また、ホームページ上でも周知しております。

中村委員

私立幼稚園預かり保育事業費補助金について、この事業へは、税金が入っている事実を周知した方がよいのではないかと提案したが、その後の経過や今年度の取り組みはどうか。

浅見こども支援課長

具体的な周知はまだ行っていませんが、ホームページや申請の際にお伝えしていきたいと考えています。

城下委員

備品購入費について、タイムレコーダーの使用法の具体的な説明は各園において行うのか。

町田保育課長

利用方法については、各園から保護者へ説明してもらうこととなります。

城下委員

子ども・子育て支援新制度導入により、保育標準時間や保育短時間といった区分や時間外保育が実施されることになるわけだが、こういった制度変更について、各園の保育士へはいつ周知するのか。

町田保育課長

これまでも、新制度のことや時間外保育等について事業者へ説明しています。その中で、保護者の方からの疑問に対応できるように、各事業者か



ら保育士へ説明してもらっています。

城下委員

既に公立保育園についても保育士を対象に説明をしたという理解でよいか。

町田保育課長

公立保育園については、園長、副園長へ説明しています。時間外保育と一時預かり保育については、保育士の担当者へも説明しました。

末吉委員

時間外保育導入に伴い、記録、集計のためにタイムレコーダーが導入される予定であるわけだが、仮に、タイムレコーダーを使用せず、ほかの方法により記録等を行うことにした場合とタイムレコーダーを使用した場合とを比較すると、どういった効果があると思込んでいるのか。

町田保育課長

仮に、59園全ての保育園がタイムレコーダーを導入した場合、年間約200時間、月にすると約16時間の負担が軽減できるものと思込んでいます。

矢作委員

小規模保育事業については、タイムレコーダーの導入はないのか。

町田保育課長

小規模保育事業所においては、手作業における管理の方がよいといった声も聞いていますので、タイムレコーダーの導入は認可保育園において進

めていくことを考えています。

矢作委員

小規模事業所から要望があれば、導入することはできるのか。

町田保育課長

小規模保育事業所については、利用状況を見極めて検討していきます。

西沢委員

富岡保育園建設工事の財源について、国庫支出金と地方債で賄っているわけだが、地域住民生活等緊急支援のための交付金は、建設工事の財源として活用することは可能なのか。

町田保育課長

地域住民生活等緊急支援のための交付金は、富岡保育園の建設工事には該当しません。

**【議案第1号 こども未来部所管部分質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 （午前11時24分）

（説明員交代）

再 開 （午前11時27分）

**【議 事】**

○議案第1号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第10号）」

当委員会所管部分（健康推進部）

**【補足説明】** なし

**【質 疑】**

末吉委員

がん検診委託料減について、どのがんの検診率が下がっているのか分析をされているのか。

瀬能健康管理

課長

平成26年度の受診率の最終的な見込みですが、胃がん検診につきまして、25年度の4.9%から3.6%となる見込みです。また、肺がん検診については、同じく5.8%から4.4%となる見込みです。受診率が低くなると見込んでいるのは、この二つの検診です。

末吉委員

受診率が下がっている理由や改善点について伺いたい。

瀬能健康管理

課長

平成25年度版までは、がん検診の申し込みはがきを「健康カレンダー」とあわせて全戸配布していました。平成26年度版からは「健康カレンダー」を冊子型の「健康ガイドとろざわ」に変更いたしまして配布を行いました。その際、がん検診の申し込みはがきを冊子内のページに入れたことから、ガイドを見た方には分かりづらかった可能性があるのではないかと考えています。今後につきましては、ただいま作成中の平成27年度

版において、はがきを裏表紙に掲載して分かりやすくする予定です。また、広報ところざわの3月号・4月号で、健康ガイドの配布についてと、がん検診の申し込みはがきをガイドの裏表紙に掲載していることについてお知らせする予定です。

**【議案第1号 当委員会部所管部分質疑終結】**

**【意見・採決保留】**

休 憩 （午前11時31分）

（説明員交代）

再 開 （午前11時40分）

○議案第1号「平成26年度所沢市一般会計補正予算（第10号）」

当委員会所管部分

【意見】

末吉委員

民主ネットリベラルの会を代表して議案第1号に賛成の立場から意見を申し上げます。仮称総合福祉センターの工事について、今回9カ月の工期延長と追加予算の議案が出されました。今後の工事に当たりましては、工期を出来る限り短縮するよう努力していただき、これ以上追加予算等が出ないよう最大限の努力をして欲しいということを申し述べさせていただきます。また、学校校舎の木質化工事についてですが、私たちの会派は9月議会におきまして、第5次総合計画後期基本計画の策定に関し、狭山ヶ丘中学校、中央中学校の2校で実施する木質化について、計画的にやる可能性がある基本方針を認めることはできない、今、子どもたちのためもっとやるべきことがあるはず、という理由で反対をいたしました。今回、国の補助金が緊急性が認められないということで交付金が出されなかったということを踏まえまして、27年度以降も木質化については検討していくという御答弁でしたけれども、今後におきましては、この木質化に関して見直しも含め、慎重に検討するべきと主張いたしまして意見といたします。

矢作委員

日本共産党所沢市議団を代表しまして、議案第1号に賛成の立場から意見を申し上げます。仮称総合福祉センターの建設費の追加が提案をされま

したけれども、予算に当たりましては、しっかりと調べた上で進めていた  
だきたいと思います。それから、今後のことについてですが、設計労務単  
価の引き上げなども行われておりますので、そうしたことはきちんと反映  
をさせていただきたいと思います。以上で賛成の意見といたします。

**【採 決】**

議案第1号当委員会所管部分については、全会一致、原案のとおり可決  
すべきものと決する。

散 会 （午前11時44分）